

教育目標

ひのっ子 世界へ  
のびようとも  
くろう夢を  
こえよう自分を

紙面から

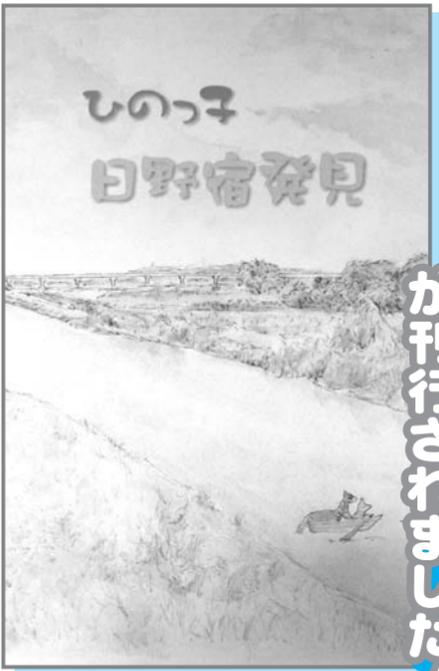
ひのっ子日野宿発見……………1  
小学生がやってきた……………1  
ひのっ子ががんばっています……………2  
先生ががんばっています……………2

子どもたちにもわかる町の歴史の本が欲しい!という思いが  
かた、この絵本をみんなで作  
りました。「平成22年度地域ぐ  
るみの読書活動推進事業」に選  
ばれ、実行委員会を結成しまし  
た。日野第一小・東光寺小・仲  
田小・日野第一中・各PTA・  
地元商店会・子どもたち・日野  
宿発見隊と日野図書館が一緒  
になって、町あるき会や昔の話  
を聞く会を開いて、町の歴史やお  
宝を発見してきました。

絵を描いてくれた人、文をま  
とめてくれた人、みんな地元  
の人が作った絵本です。言葉遣  
いや正しい史実への訂正など、郷  
土資料館や各小学校先生と何度  
も話し合いました。

この絵本は地元小学校3・4  
年生全員に配布して、市内各学  
校図書室にも配布されます。ま  
た各小学校の郷土教育の授業に  
も利用できるように、ホームペ  
ージ上に載せて、より詳しい情報  
をクラスに備え付けのパソコン

町ぐるみで作った絵本  
「ひのっ子日野宿発見」  
が刊行されました。



子どもたちにもわかる町の歴史の本が欲しい!という思いが  
かた、この絵本をみんなで作  
りました。「平成22年度地域ぐ  
るみの読書活動推進事業」に選  
ばれ、実行委員会を結成しまし  
た。日野第一小・東光寺小・仲  
田小・日野第一中・各PTA・  
地元商店会・子どもたち・日野  
宿発見隊と日野図書館が一緒  
になって、町あるき会や昔の話  
を聞く会を開いて、町の歴史やお  
宝を発見してきました。

からも、調べられるようにしま  
した。

【問合せ先】日野市立日野図書  
館(日野市日野本町7-5-14)  
▽電話 五八四一〇四六七

多摩川の鉄橋

立川に買い物に行くときも、東京ドームに野球を観に行くときも、  
東京駅や羽田空港に行くときも、必ず多摩川を渡ります。  
中央線が多摩川を何回渡ったことがありますか?  
10回、20回? もっとたくさん、100回、200回?  
もっともっ?

電車が橋を渡る時、ゴーストとすい音が響きます。  
この多摩川鉄橋の上り線は、中央線が通られた時からのま  
まで、脚の部分には日野レンガが使われています。  
今はコンクリートで外から補強されていますが、立川側の  
脚に1本だけレンガのままの橋脚を見ることができます。

日野にはレンガを造る工場がありました。鉄橋以外にも、  
日野用水にかかる橋など、日野レンガが残っているところ  
があります。

□ 日野宿発見隊HP <http://www.hinoshuku.com>  
□ ひのっ子日野宿発見HP <http://ehon.hinoshuku.com>

小学生がやってきた  
昔の道具が語るひのっ子

毎年10月から2月にかけて、  
社会科見学や昔の道具の学習の  
ために、小学校が郷土資料館に  
見学に来ます。22年度はこの時  
期に7校が来館しました。

資料館に收藏されている日野  
の歴史を語る資料の多くは、も  
とは市民の家庭で眠っていたも  
のです。郷土資料館は、市民か  
らの寄贈を受けて昔の道具や古  
文書などの資料を後世に伝える  
ため保存したり、それらの資料  
調査をしたり、展示や体験に使  
用したりしながら、「ふるさと日  
野」を伝える役割を果たしてい  
ます。資料館の職員は地域のポ  
ランティアの方とともに、昔の  
道具を使ってかつての暮らしを  
伝えました。

唐箕、足踏み脱穀機、農用扇  
風機、肥桶などの農具に触って  
みる体験学習のコーナーでは、  
ボランティアの方が体験もふま  
え、実感を込めて語りました。

企画展示室では「暮らしの道  
具今・昔 新収蔵品展」が開催  
され、炊事の道具、暖房の道具、  
照明の道具など、家庭で使用さ  
れていた道具が展示されていま  
す。収蔵展示室には、ちよっと  
昔のテレビや電話、ミシンのほ  
か、筆筒や糸車などの道具や、  
日野の化石や動物の剥製など、  
様々な「日野」を語る資料が  
めこまれていきます。これらの展  
示室を慌しくめぐり、子どもた  
ちはバスに乗り込んで学校へ帰  
っていききました。子どもたちは  
本物の昔の道具を間近で  
見る体験を通して、昔の  
道具に込められた工夫や  
現代の道具と比較した場  
合の苦労など、昔の暮ら  
しや当時の人々の思いに  
近づいてくれたようです。  
道具を使う体験は楽しそ  
うです、でも「毎日だっ  
たら大変!」という感想  
もありました。

これから実物の資料に  
出会う機会があったらぜ  
ひ、当時の人々の暮らしを想像  
しながら、ゆつくりと昔の道具  
に向き合っていただければ幸い  
です。

(郷土資料館)



ポケモン熟語大辞典贈呈  
読売新聞社から小学校に

「ポケモンといっしょに  
おぼえよう! 熟語大辞典」  
が全小学校の各クラスなど  
に1冊ずつ贈呈されました。  
辞典は文庫本サイズで、  
人気アニメ「ポケットモン  
スター」のキャラクターに  
関連つけて200個の熟語  
を学ぶことができます。

(読売新聞東京本社発行)  
3月1日に市役所で贈呈  
式が行われ、読売新聞立川  
支局の小沢勝支局長をはじめ、  
読売新聞販売店豊田北  
部の岩上正孝所長ら7店舗  
の代表から331冊が贈ら  
れました。

【問合せ先】庶務課



岩上所長(右)から京極小学校校長会会長に目録が贈呈